

足助 地域カルテ

2022年 4月版

足助 地域会議・足助 支所

この地域について簡単にまとめると

■「これまで15年」と「これから15年」の人口推移

①人口	おおむね これまでの 15年間で (2005年→ 2020年)	0.8 倍に減少	→ おおむね これからの 15年間で (2020年→ 2035年)	0.7 倍に減少
②子ども		0.7 倍に減少		0.3 倍に減少
③若い世代（生産年齢）		0.6 倍に減少		0.6 倍に減少
④高齢者		1.0 倍で変化なし		0.8 倍に減少
⑤後期高齢者		1.0 倍で変化なし		0.9 倍に減少
⑥前期高齢者		1.0 倍で変化なし		0.6 倍に減少
⑦85歳以上		1.7 倍に増加		0.8 倍に減少
⑧③と⑥の負担		2.1 倍に増加		1.6 倍に増加
		2005年	2020年	2035年
⑦85歳以上	100人に	5人	10人	12人
⑧世帯あたり人口	1世帯に	3.39人	2.76人	2.52人
⑨18歳未満同居世帯	100軒に	28軒	18軒	11軒
⑩高齢者のみ世帯		23軒	35軒	50軒
⑪三世代同居世帯		30軒	14軒	9軒

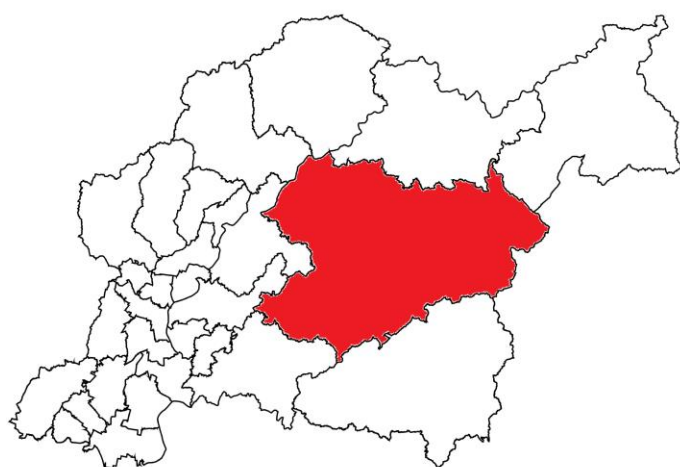
目次

この地域について簡単にまとめると	1
概要	3
人口推移等	4
健康福祉	8
安全安心（防犯・交通安全・防災）	8
地域住民のまちに対する意識	9
地域住民のまちづくりへの参加	10
地域自治システムの運用状況	13

地域カルテとは

- ・地域の特徴を中学校区ごとにまとめたもので、地域住民（地域会議）と事務局（各支所）が共働で作成し、毎年度更新を行っています。
- ・このカルテでは、地域が
 - 「①今どういった状況（概況）なのか」
 - 「②将来どのようになるのか（※人口についてのみ）」
 - 「③地域の自治（自分たちでまちづくりを行うこと）に対する意識」を把握することができますので、地域課題の発見にぜひご活用ください。

概要



足助地域は、昭和30年に1町3村の合併により誕生し、旧足助町は、平成17年に周辺5町村とともに豊田市へ編入した。区域の約87%を山林が占め、地区東部は寧比曾岳（標高1,120m）などの山々が続く一方、西端では標高80mとなる東高西低の地形。

14自治区77自治会からなり、小規模集落が山間に点在している。足助地域内の人口は、昭和前期より一貫して減少傾向にあり昭和25年からほぼ半減、高齢化が進む。

(令和4年4月1日現在)

面積	193.12 km ²	(市比 21.0%)	[市 918.32 km ²]
人口密度	37 人/km ²	(市比 8.1%)	[市 455 人/km ²]
人口	7,149 人	(市比 1.7%)	[市 418,284 人]
	男性 3,490 人	(市比 1.6%)	[市 217,427 人]
	女性 3,659 人	(市比 1.8%)	[市 200,857 人]
うち外国人人口	59 人	(市比 0.3%)	[市 17,399 人]
世帯数	2,812 世帯	(市比 1.5%)	[市 183,262 世帯]
平均年齢	54.72 歳	(市比 10.4歳)	[市 44.36 歳]

■都市基盤

主要道路

国道2路線（153号、420号）、瀬戸設楽線はじめ主要地方道4路線と一般県道10路線がある。

公共交通

とよたおいでんバス（旭・足助線、稲武・足助線、さなげ・足助線）
名鉄バス（矢並線、岡崎・足助線）足助地域バス（地域巡回線、通学線）

公共施設

高校(1)、中学校(1)、小学校(10)、こども園等(5)、警察署(1)、交番・駐在所(3)、消防署(1)

医療機関

病院(1)：足助病院
医科(1)：小石川医院
歯科(2)：鈴木歯科医院、中野歯科医院

足助交流館、足助グラウンド、足助トレーニングセンター、ふれあいセンター萩野、足助資料館、足助中馬館、足助子育て支援センター、足助地域包括支援センター、足助給食センター、あすけ水の館、百年草、里山暮らし体験館「すげの里」、三州足助屋敷、足助城

■地域資源

観光資源

香嵐渓、百年草、神越溪谷ます釣り場、三州足助屋敷、足助の古い町並み（重要伝統的建造物群保存地区）、足助八幡宮、足助城、白鷺温泉、伊勢神峠、風天洞、足助みたち栗園

特産品

鮎、五平餅、しし肉、自然薯、米（ミネアサヒ）、白たまり

イベント

香嵐渓のかたくり（3月～4月）、足助春まつり（4月）、あすけルネッサンス（5月）、たんころりんのキャンドルナイト（6月）、足助夏祭り（8月）、足助まつり（10月）、香嵐渓もみじまつり（11月）、中馬のおひなさん（2月）

人口推移等

	2000年		2005年		2010年		2015年	
計	9,852		9,256		8,622		7,884	
男女	4,817	5,035	4,494	4,762	4,188	4,434	3,836	4,048
2020年比 (%)	140	138	131	130	122	121	112	111
0-14歳	1,383		1,065		898		796	
男女	744	639	562	503	458	440	407	389
15-64歳	5,642		5,227		4,856		4,102	
男女	2,834	2,808	2,662	2,565	2,510	2,346	2,087	2,015
高齢者数	2,827		2,964		2,868		2,986	
率 (人口比)	28.7%		32.0%		33.3%		37.9%	
後期高齢者数	1,232		1,561		1,741		1,777	
男女	481	751	631	930	717	1,024	720	1,057
率 (同)	12.5%		16.9%		20.2%		22.5%	
65-74歳	1,595		1,403		1,127		1,209	
男女	758	837	639	764	503	624	622	587
率 (同)	16.2%		15.2%		13.1%		15.3%	
85歳以上	336		420		494		652	
男女	111	225	146	274	166	328	244	408
2020年比 (%)	41	50	54	61	61	73	90	90
率 (同)	3.4%		4.5%		5.7%		8.3%	
総世帯数	2,709		2,690		2,641		2,601	
一般世帯数	2,706		2,680		2,636		2,597	
世帯当たり人数	3.60		3.39		3.22		2.98	
6歳未満同居	290		238		220		200	
18歳未満同居	846		742		608		550	
率 (全世帯比)	31.3%		27.7%		23.1%		21.2%	
65歳以上単身	203		248		253		478	
65歳以上夫婦	351		370		336		519	
高齢者のみ世帯	554		618		589		997	
率 (同)	20.5%		23.1%		22.3%		38.4%	
三世代同居	905		795		660		489	
三世代同居率	33.4%		29.7%		25.0%		18.8%	
75歳以上 要介護3以上					143		174	
75歳以上 要介護1-2					161		165	
75歳以上 要支援1-2					66		99	

◎ 2020年を「100人の村」に換算すると・・・

	2000	2010	2020	2030 (推計)	2040 (推計)
総数	139	121	100	77	56
0-14歳	19	13	10	5	2
15-64歳	79	68	47	35	25
65歳以上	40	40	43	37	29
地域活動の ボリュームゾーン					
65-74歳(A)	22	16	20	14	10
75歳以上	17	25	23	23	19
何らかのお手伝い が必要な年齢層					
85歳以上(B)	5	7	10	7	8
何人で1人の お手伝いをするか					
(A) ÷ (B)	4	2	2	2	1

出典：国勢調査を基にコーホート変化率法を用いて推計

2020年		2025年（推計）		2030年（推計）		2035年（推計）		2040年（推計）	
7,097		6,284		5,473		4,710		3,999	
3,439	3,658	3,043	3,242	2,627	2,846	2,228	2,482	1,855	2,145
100	100	88	89	76	78	65	68	54	59
718		545		347		236		156	
362	356	268	277	145	202	77	159	26	130
3,344		2,875		2,513		2,157		1,770	
1,687	1,657	1,453	1,423	1,274	1,239	1,092	1,065	890	880
3,035		2,864		2,613		2,317		2,073	
42.8%		45.6%		47.7%		49.2%		51.8%	
1,639		1,645		1,632		1,537		1,366	
661	978	728	917	732	900	683	855	598	768
23.1%		26.2%		29.8%		32.6%		29.0%	
1,396		1,219		981		780		707	
729	667	593	626	476	505	377	403	340	367
19.7%		19.4%		17.9%		16.6%		17.7%	
724		661		530		575		591	
272	452	240	422	189	341	242	333	244	347
100	100	88	93	69	75	89	74	90	77
10.2%		10.5%		9.7%		12.2%		12.6%	
2,520		2,651		2,399		2,114		2,148	
2,515		2,321		2,086		1,830		1,574	
2.76		2.65		2.57		2.52		2.48	
147		156		120		81		56	
453		404		303		200		135	
18.0%		17.4%		14.5%		10.9%		8.6%	
361		494		460		420		381	
526		569		537		491		446	
887		1,063		997		911		826	
35.3%		45.8%		47.8%		49.8%		52.5%	
362		272		208		162		128	
14.4%		11.7%		10.0%		8.8%		8.1%	
160		147		148					
195		180		180					
145		134		134					

◎ 2020予測と実測の比較

	2015 (実測)	2020 (2015予測)	2020 (実測)	2015 ⇒2020予測	2015 ⇒2020実測	予測よりも・・・
総数	7,884	7,205	7,097	-679	-787	悪化
0-14歳	796	804	718	8	-78	悪化
15-64歳	4,102	3,438	3,344	-664	-758	悪化
65歳以上	2,986	2,963	3,035	-23	49	
65-74歳	1,209	1,392	1,396	183	187	
75歳以上	1,777	1,571	1,639	-206	-138	
85歳以上	652	693	724	41	72	

■住居

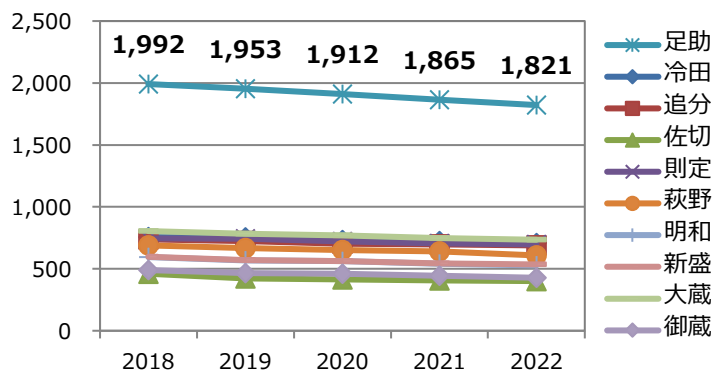
出典：最新年度国勢調査

一般世帯数	2,515 世帯 (100.0%)		
持ち家	2,332 世帯 (92.7%)	給与住宅	25 世帯 (1.0%)
公営等の借家	21 世帯 (0.8%)	間借り	25 世帯 (1.0%)
民営の借家	71 世帯 (2.8%)	住宅以外	41 世帯 (1.6%)

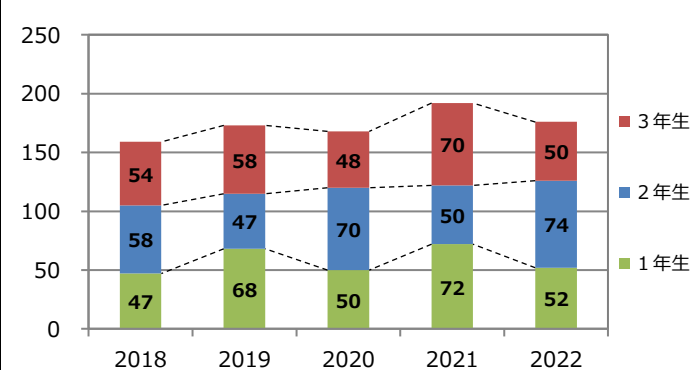
■学校区別データ

出典：住民基本台帳（各年4.1時点）、学校基本調査等（各年5.1時点）

小学校区別人口

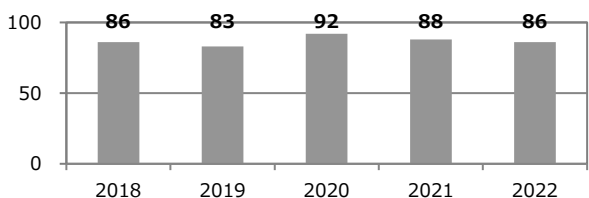


中学校生徒数

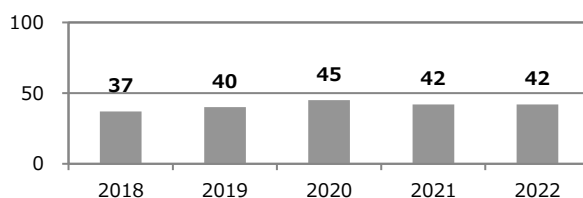


小学校児童数（単位：人）

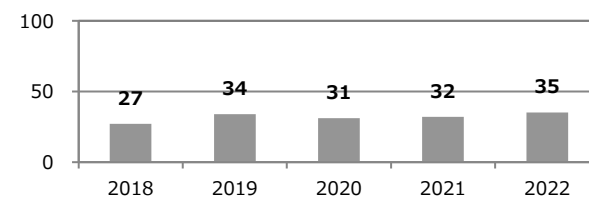
①足助小学校区



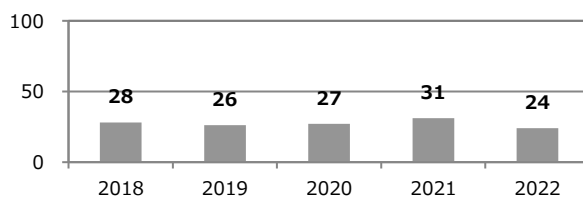
②冷田小学校区



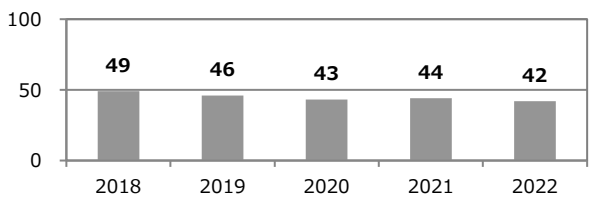
③追分小学校区



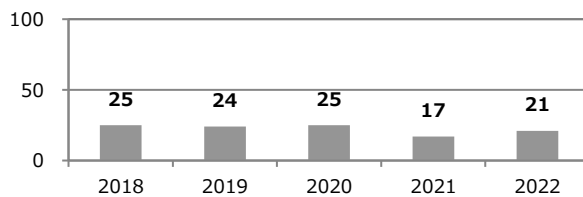
④佐切小学校区



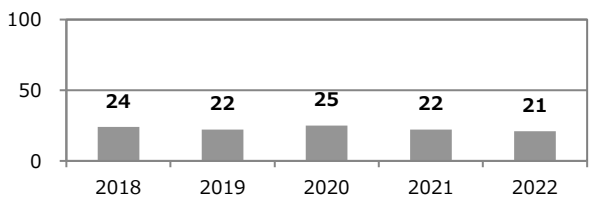
⑤則定小学校区



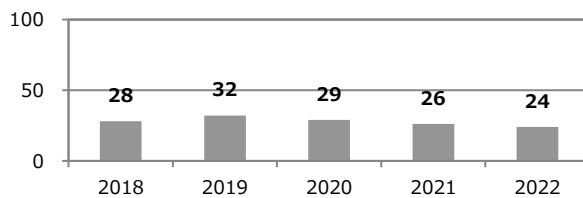
⑥萩野小学校区



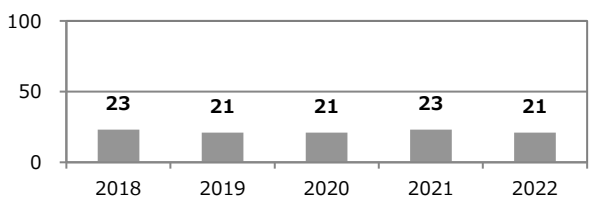
⑦明和小学校区



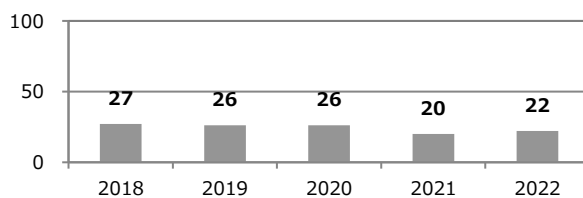
⑧新盛小学校区



⑨大蔵小学校区



⑩御蔵小学校区



健康福祉

■健康・福祉

出典：地域健康カルテ

		2021		2020		2019		
介護保険認定者		639 人	[市 15,533 人]	642 人		600 人		
		21 %	[市 15.5 %]	20.9 %		19.5 %		
		2019		2018		2017		
市 国 民 健 康 保 険 特 定 健 康 検 査 (対象40〜76歳)	BMI (25以上)	男性	22.7 %	[市 27.0 %]	21.7 %		22.8 %	
		女性	20.7 %	[市 21.2 %]	22.8 %		20.5 %	
	HbA1c ※糖尿病の検査項目 (5.6%以上)	男性	75.7 %	[市 68.4 %]	71.9 %		74.0 %	
		女性	76.1 %	[市 68.4 %]	70.2 %		68.5 %	
	LDLコレステロール (120mg/dl以上)	男性	52.9 %	[市 47.8 %]	50.2 %		48.0 %	
		女性	61.8 %	[市 56.9 %]	62.1 %		57.9 %	
	収縮期血圧 (130mmHg以上)	男性	54.9 %	[市 48.0 %]	52.4 %		51.6 %	
		女性	49.6 %	[市 43.6 %]	50.0 %		50.5 %	
	問 診			男性 (2019年)		女性 (2019年)		
		喫煙者		24.3 %	[市 20.5 %]	3.2 %		[市 3.4 %]
20歳から10kg以上の体重増加		41.6 %	[市 42.6 %]	21.4 %		[市 25.6 %]		
運動習慣なし		69.0 %	[市 49.3 %]	67.1 %		[市 55.0 %]		
身体活動なし		54.1 %	[市 46.1 %]	47.1 %		[市 47.6 %]		
夕食後の間食		18.1 %	[市 13.4 %]	20.1 %		[市 16.5 %]		
朝食欠食		8.6 %	[市 6.4 %]	0.7 %		[市 4.2 %]		
飲酒習慣		47.1 %	[市 42.4 %]	5.4 %		[市 8.2 %]		
生活習慣の改善意思なし		61.6 %	[市 44.1 %]	47.9 %		[市 41.1 %]		

安全安心 (防犯・交通安全・防災)

■防犯

出典：愛知県警察本部提供データ

身近な犯罪の認知件数	2021	2 件 (ワースト 24 位) [市 523 件]		
		① 車上狙い 2 件	② 0 0 件	③ 0 0 件
	2020	4 件 (ワースト 22 位) [市 513 件]		
	① 侵入盗 3 件	② 部品ねらい 1 件	③ 0 0 件	
2019	3 件 (ワースト 25 位) [市 837 件]			
	① 部品ねらい 1 件	② 車上狙い 1 件	③ 自動販売機ねらい 1 件	

■交通安全

出典：愛知県警察本部提供データ

交通事故発生件数	2021	15 件 (ワースト 19 位) [市 1,019 件]		
		人対車 2 件	車対車 13 件	その他 0 件
	2020	16 件 (ワースト 20 位) [市 1,093 件]		
	人対車 0 件	車対車 14 件	その他 2 件	
2019	22 件 (ワースト 21 位) [市 1,435 件]			
	人対車 2 件	車対車 19 件	その他 1 件	

■防災

出典：福祉総合相談課、防災対策課所有データ

避難行動要支援者名簿	対象者数 318 人	[市 8,223 人]
	(同意者数 281 人 同意率 88 %)	(6,589 人 / 80.1 %)

地震被害予測

※1 過去地震最大モデル (冬夕方発災)

※3「*」は0.1%未満

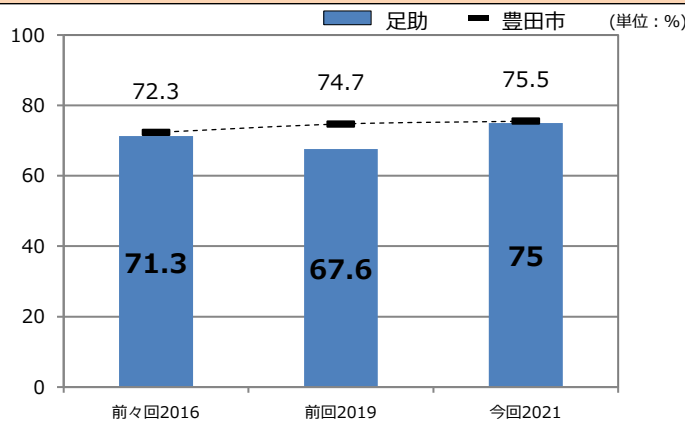
※2 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

震 度 面 積 率	7	0.0 %	[市 0.0 %]	建 物 被 害	全壊・焼失	41 棟	[市 677 棟]
	6強	0.0 %	[市 * %]		揺れ	5 棟	[市 502 棟]
	6弱	4.8 %	[市 23.2 %]		液状化	0 棟	[市 25 棟]
	5強	95.2 %	[市 76.8 %]		急傾斜地	36 棟	[市 108 棟]
	5弱以下	0.0 %	[市 0.0 %]		火災	0 棟	[市 41 棟]
人 的 被 害	死者数	3 人	[市 27 人]	半壊	205 棟	[市 4,813 棟]	
	重傷者数	2 人	[市 66 人]	揺れ	122 棟	[市 4,405 棟]	
	軽症者数	17 人	[市 492 人]	液状化	1 棟	[市 155 棟]	
避難者数 (1週間後)	998 人	[市 47,345 人]		急傾斜地	83 棟	[市 253 棟]	

地域住民のまちに対する意識

豊田市の住みよさ満足度

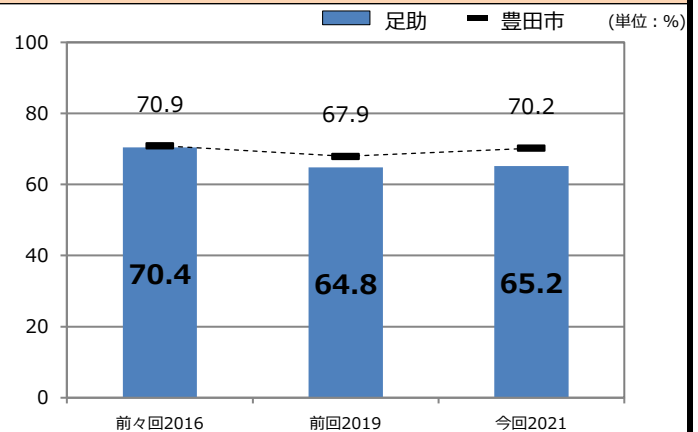
出展：市民意識調査



※選択肢「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計

今住んでいるところへの定住意識

出展：市民意識調査



※選択肢「今のところに住みたい」

市の施策満足度（地域の満足度が高い順）

出典：市民意識調査

満足度	第1位		第2位		第3位	
18・19及び20歳代	良好な景観の形成	5.55	郷土の歴史・文化の継承	5.33	企業活動の活性化	5.00
30歳代	企業活動の活性化	5.38	郷土の歴史・文化の継承	5.13	地産地消の推進	5.00
40歳代	スポーツ環境の充実	6.67	防犯対策の充実	5.67	障がい者の暮らしの安全	5.40
50歳代	郷土の歴史・文化の継承	5.17	水辺環境等の水資源の確保	4.93	医療提供体制の充実	4.88
60歳代	企業活動の活性化	4.89	地産地消の推進	4.65	医療提供体制の充実	4.52
70歳代以上	学校教育の充実	4.96	郷土の歴史・文化の継承	4.90	水辺環境等の水資源の確保	4.90
地区内全年代	郷土の歴史・文化の継承	4.87	企業活動の活性化	4.85	水辺環境等の水資源の確保	4.79
(参考) 全市	企業活動の活性化	5.33	医療提供体制の充実	4.91	消防・救急体制の充実	4.82

※満足度を1～7の7段階で評価した平均値

地域課題（地域の課題認識が高い順）

出典：地域自治システム評価アンケート（地域支援課）

課題度	第1位		第2位		第3位	
20歳代	高齢者の生きがいづくりの場などの充実	5.00	子育ての支援の充実	5.00	交通安全対策の推進	5.00
30歳代	買い物の不便の解消	4.62	若年層の定住促進策の拡充	4.62	空き家や耕作放棄地の対策の強化	4.58
40歳代	若年層の定住促進策の拡充	4.60	子育ての支援の充実	4.40	防災対策の充実	4.40
50歳代	医療の充実	4.27	子育ての支援の充実	4.20	生活道路・交通をスムーズにすること	4.18
60歳代	子育ての支援の充実	4.55	医療の充実	4.43	買い物の不便の解消	4.39
70歳代以上	公共交通機関の充実	4.35	医療の充実	4.23	防災対策の充実	4.23
地区内全年代	医療の充実	4.32	子育ての支援の充実	4.31	若年層の定住促進策の拡充	4.26
(参考) 全市	交通安全対策の推進	4.28	医療の充実	4.26	防災対策の充実	4.21

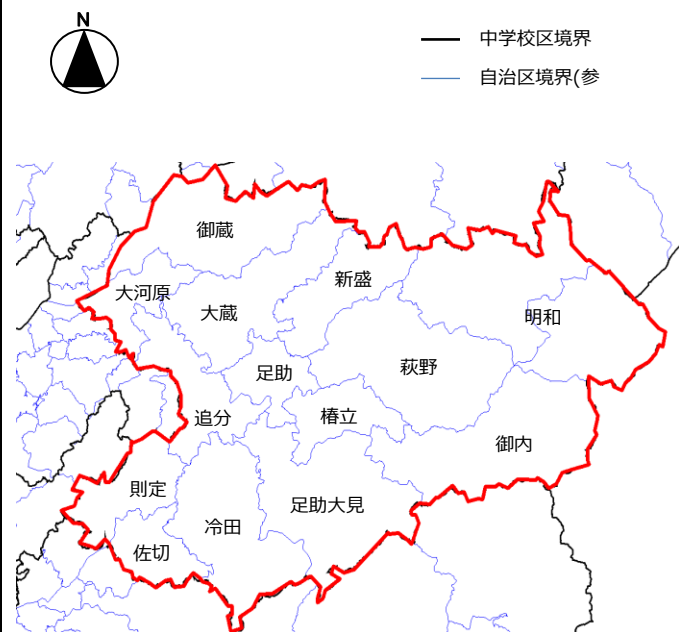
※必要性を1～5の5段階で評価した平均値

地域住民のまちづくりへの参加

■自治区やNPO等の活動状況

出典：地域支援課所有データ等

自治区位置図

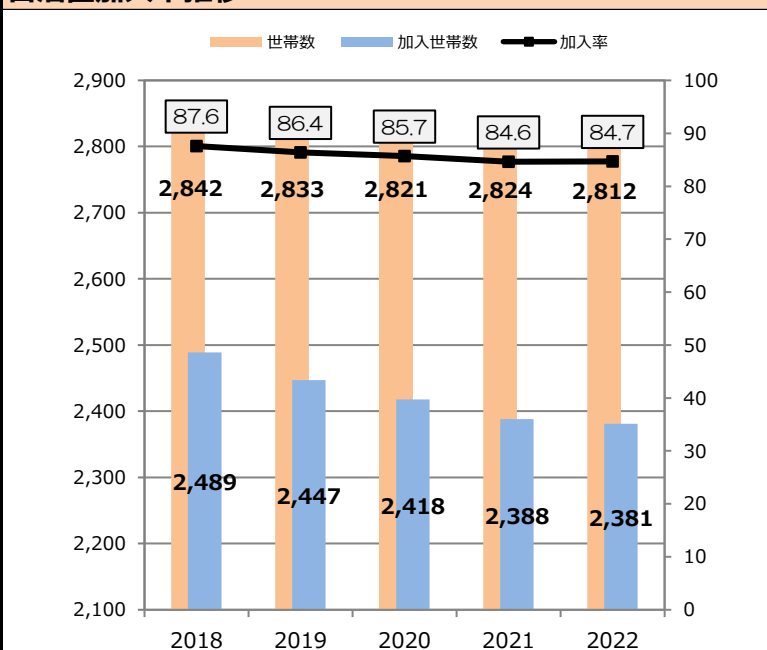


自治区加入率

加入率	84.7	%	加入世帯数	2,381	世帯
[市]	79.1	%]	住基世帯	2,812	世帯

自治区加入率推移

(単位：世帯、%)

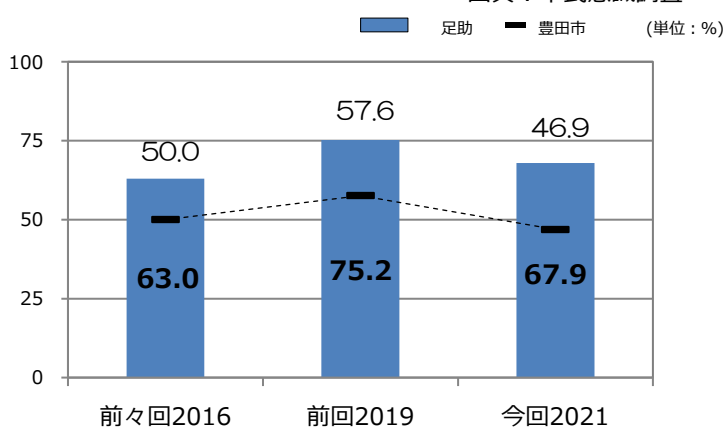


自治区一覧

自治区名	世帯数	組数	回覧数
足助	517	52	65
追分	206	19	20
則定	216	23	23
佐切	142	6	24
冷田	195	9	32
萩野	203	34	45
明和	197	18	18
椿立	47	8	8
足助大見	73	14	14
御内	19	4	5
新盛	185	22	27
大蔵	197	33	33
御蔵	136	20	21
大河原	48	8	8
合計	2,381	270	343

自治区・地域活動への参加

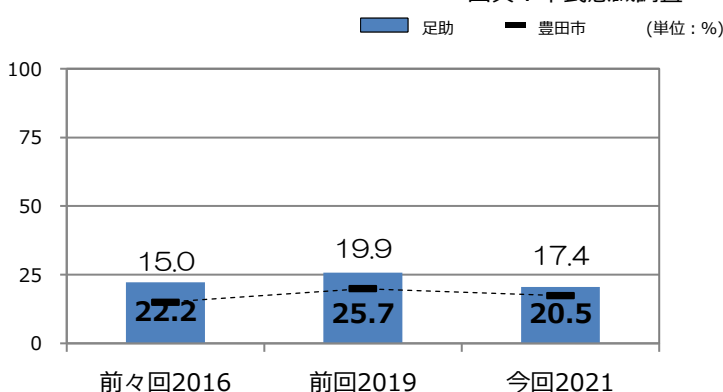
出典：市民意識調査



※「よく参加している」「ときどき参加している」の合計

NPO・ボランティア活動への参加

出典：市民意識調査



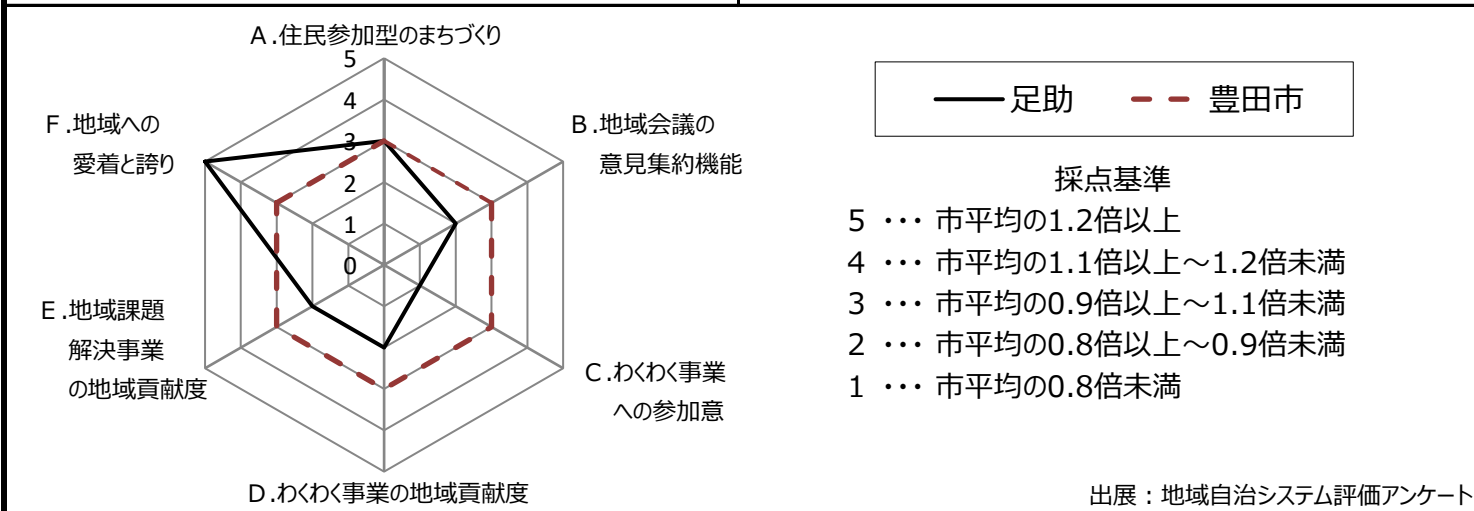
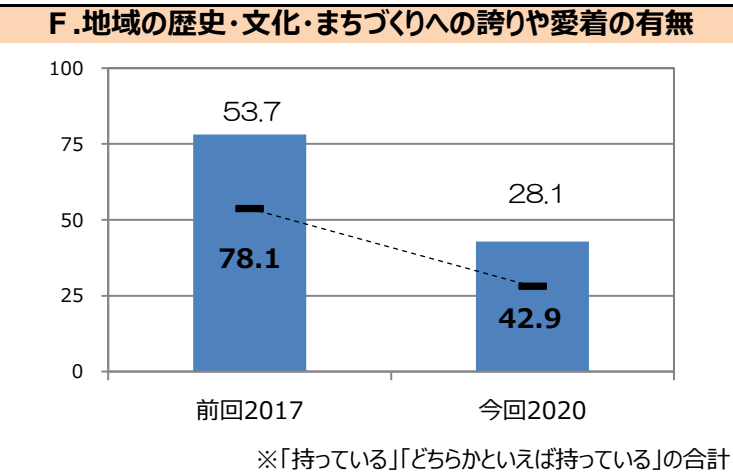
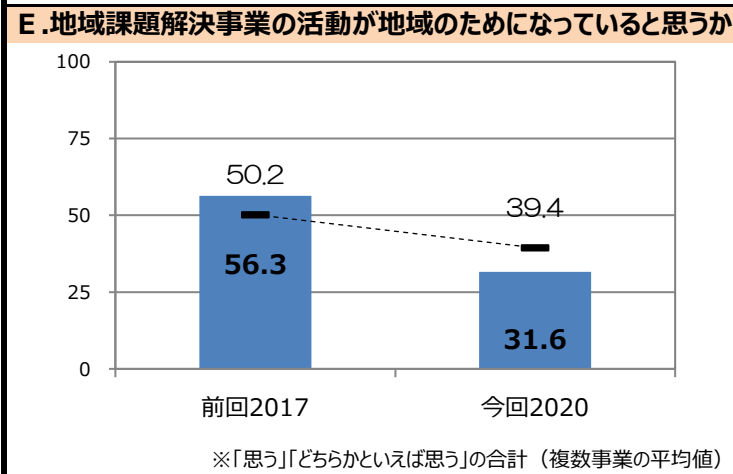
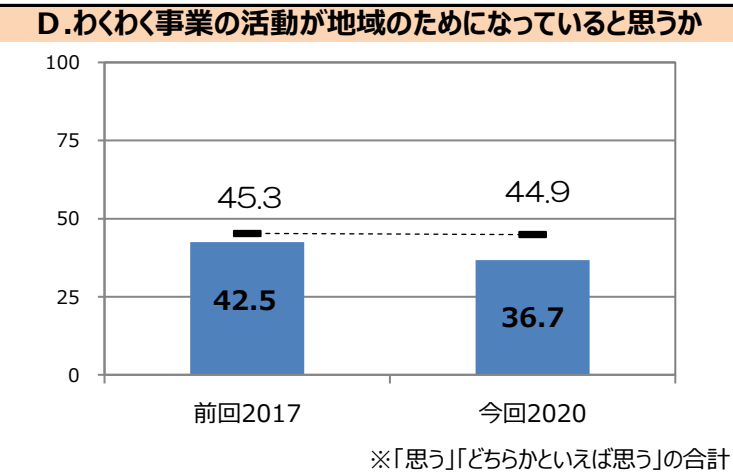
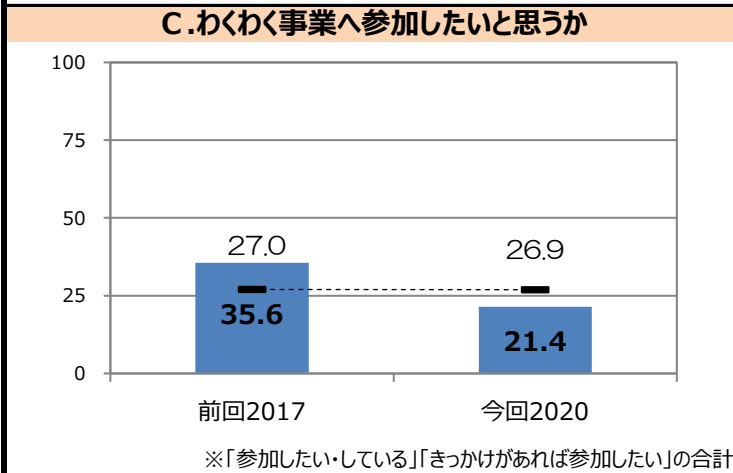
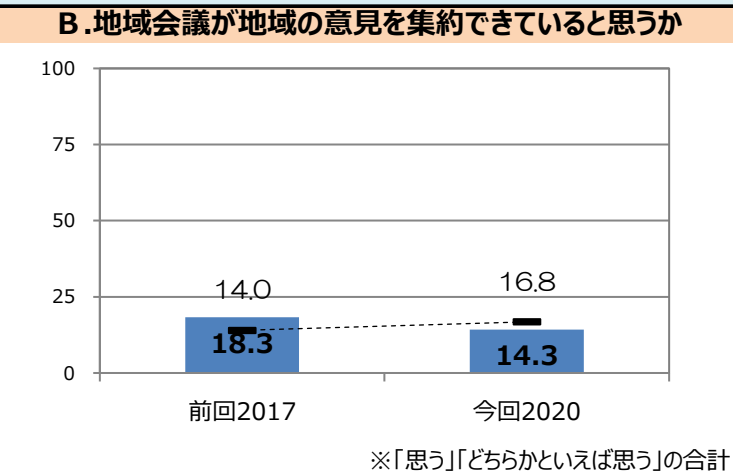
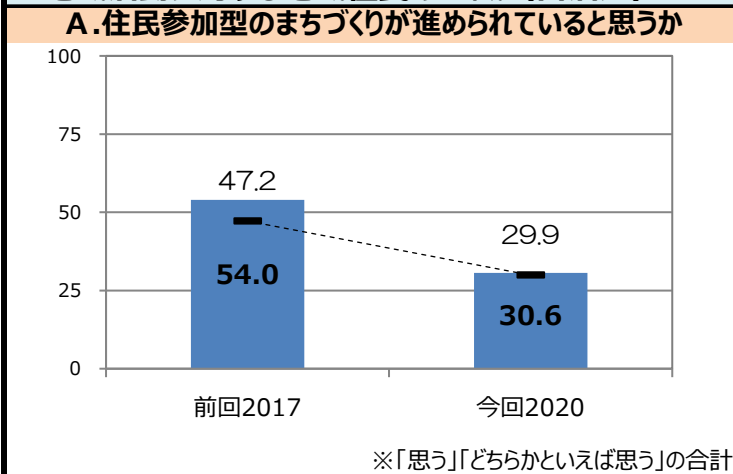
※「継続的に参加している」「ときどき参加している」の合計

※世帯数は自治区から報告されたものであり隣接した中学校区の一部を含む場合あり

NPO・ボランティア活動の状況								
健康	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	1 団体	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	団体
	スポーツ推進委員	7 名	ヘルスサポートリーダー	13 名	民生委員児童委員	25 名	お元気ですかボランティア	6 名
	高齢者クラブ	3 団体	その他団体	団体	ささえあいネット	170 団体	その他団体	1 団体
	活動例：【国谷健康ひろば「煌」】 地域住民の健康寿命の維持を図るため、月2回地域の道場に集まって健康体操を実施している。心身の健康アップだけではなく、地域の住民のコミュニケーションの場にもなっている。			福祉	活動例：【なすびの会】 中山間の障がい者が、自分の住む地域の中で社会とのつながりを大切にして、いきいきと働くことを目的として設立。有機肥料で野菜を栽培し、地元の産直広場で販売するなどの活動をしている。			
	コメント：高齢者の健康づくりの意識が高く、各地域で集会所を拠点とした活動（おしゃべり、グランドゴルフ等）が多くある。				コメント：今後は1人暮らし高齢者の増加が予想されるため、地域と各種団体が連携して地域福祉を担う必要がある。			
観光・産業	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	交流館自主グループ	12 団体	わくわく事業関連団体	3 団体
	その他団体	10 団体	—	—	その他団体	団体	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—
	活動例：【たんころんの会】 平成14年に地元の有志により設立。「たんころん」は足助の夏祭りの風物詩になっている。 【麺の会】平成27年に若手有志が中心となり設立。竹筒で作った「竹灯り」を考案・製作し、もみじまつりのイベント「竹灯りの香積寺」を運営し			伝統・文化	活動例：【あすけ聞き書き隊】 若い世代が地域のお年寄りからお話を「聞き書き」することによって、足助の歴史・伝統・慣習などを幅広く伝える活動をしている。 【五反田棒の手保存会】小中学生に棒の手を指導し、足助地区内外の各種イベントで演武を披露している。			
	コメント：足助の町並みを生かしたイベントを開催しており、観光客の集客に大いに貢献している。				コメント：各地域で、地域の歴史と文化を後世に残す取り組み（郷土誌の編集、旧跡の保存等）が行われている。			
環境・景観	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	4 団体	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体
	その他団体	団体	—	—	自主防犯団体	14 団体	自主防災会	# 団体
	—	—	—	—	消防団	243 名	その他団体	1 団体
	活動例：【みずきの里づくり推進委員会もみじ谷部会】 「神越溪谷」の自然環境を活かした景観づくり活動をしている。			安全・安心	活動例：【足助レディースパトロールセキュリティ隊】 平成16年に足助警察署管内に在住する女性のボランティアの団体として設立。子供や高齢者に対する防災教室の実施、地域の防犯パトロール等の活動を行っている。			
	コメント：各地域で地域の資源を活かした取り組み（樹木の手入れ、花桃の植樹、川の整備等）を行っている。				コメント：各地域で、小学生の登下校を見守るスクールガード、自主防災会による防災訓練等を実施している。			
子どもの健全育成	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	4 団体	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	1 団体
	主任児童委員	2 名	放課後児童クラブ	9 団体	その他団体	団体	—	—
	その他団体	団体	—	—	—	—	—	—
	活動例：【めだかの学校】 中山間地域で子育てをする母親たちを支援するため、1年を通して様々な子育てイベントを実施している。			自治振興	活動例：【萩野NPO結の家】移住定住のために、小屋づくりや交流事業などを行い持続可能な地域づくりを行っている。			
	コメント：子どもの健やかな発育に貢献するだけでなく、子育てする親の仲間作りの場にもなっている。				コメント：地域活性化のため各地域で様々な活動が行われているが、担い手不足の問題を抱えている団体も多い。			
その他1				その他2				
	コメント：				コメント：			

■ 地域活動に対する地域住民の意識（自治力）

足助 豊田市 (単位：%)



足助 地域カルテ

2022 年 4 月版

発行： 足助 地域会議・ 足助 支所

問合せ： 足助 支所 （ 足助 地域会議事務局）

〔電話 0565-62-0601 〕

〔Eメール asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp 〕